QSK 福精連

公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会
〒812-0046
福岡県福岡市博多区吉塚本町１３－５０
電話092-292-0560　ＦＡＸ092-292-0561
e-mail:info@fukuseiren.com
ホームページ　http://www.fukuseiren.com/

No. ９５　平成３１年１月１日

新年挨拶

公益社団法人
福岡県精神保健福祉会連合会
会長　一木　猛

あけましておめでとうございます。

清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私共、精神障がい者を取巻く環境は、特に三障害同一の福祉サービスの観点ではまだまだ道遠い印象が拭えません。

一昨年四月より西鉄の電車、バスで運賃割引が実現し、そしてタクシー運賃が身体・知的と同様の割引対象になりました。更に、昨年十月より日本航空グループ、本年一月より全日空グループ等の航空運賃割引が区間により割引率が異なるものの、障がい者の対象に「精神」を加えて貰う事になりました。付き添い１名も対象になります。この流れを、残されたＪＲや高速料金などに結び付けたいと考えています。

福精連の今後の重要課題は「医療費助成」です。障害者手帳等級にある都道府県格差は医療費助成にも見られます。昨年実施した医療費関連のアンケートでも精神障がい当事者や家族におかれた生活環境は大変厳しく「金銭的に通院したくても行けない」状態にあることを垣間見ることができました。この実態を踏まえ、県議会への請願書提出、続く「福岡県知事」「福岡市長」「北九州市長」への要望書提出を関係者の皆様と一緒になって行って参ります。

これからもご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

平成30年度 家族電話相談集計

月	件数
4月	110
5月	107
6月	91
7月	72
8月	89
9月	77
10月	84
11月	70

平成30年11月末合計700件
（昨年度　合計830件）

【相談時間：平日13時～16時】
- 月曜日　090(1366)7498
- 火曜日　080(2750)0646
- 第1・2・3水曜日　080(3986)1980
- 第4水曜日0940(33)2731
- 木曜日　080(3986)1980
- 金曜日　080(4279)2970

※曜日ごとに各ブロックで電話相談を受け付けております。
一人で悩まずご相談ください。

【平成30年度／日本精神保健福祉全国大会表彰】

第66回精神保健福祉全国大会（10／19山形市）において福精連関係で２個人１団体の方が授与されました。（敬称略）

【厚生労働大臣表彰】
- 山口　由紀子（ハイジ福祉会理事長）
- はまゆう家族会（遠賀・中間）（会長　楢橋　恭一）

【日本精神保健福祉連盟会長表彰】
- 一木　猛（公社）福岡県精神保健福祉会連合会会長

【平成30年度／福岡県精神保健福祉大会表彰】

こころの健康づくり大会（11／6久留米市）において、福精連関係で４個人３団体の方が授与されました。（敬称略）

【福岡県知事表彰】
- 宮崎　富夫（一般社団法人Ｑ－ＡＣＴ団体役員、元福精連役員）
- 特定非営利活動法人　みつば会（浮羽）（代表　陣内　伸廣）
- 特定非営利活動法人　久留米はぜの実会／久留米はぜの実共同作業所（代表　光益　靜子）

【福岡県地域精神保健協議会長表彰】
- 藤島　芙美子（すずめのお宿　家族会会長）
- 末安　良光（北九州精神障がい者家族会連合会　あかつき会会長）
- 塚本　良明（むつごろう作業所所長／ともしび会理事長）
- 社会福祉法人福岡あけぼの会　障害福祉サービス事業多機能型みらい（施設長　判田　章江）

映画「夜明け前」上映決定!!

平成31年3月5日（火）春日市クローバープラザ
クローバーホール
みなさまお誘い併せの上ご参加下さい※詳細は別紙参照下さい

みんなねっと兵庫大会

みぎわ工房　金子　勇人

11月26日（月）から27日（火）みんなねっと兵庫大会が神戸市にて開催されました。今回の大会に参加して感じたことですが、現在行われている薬物治療中心の医療モデルから、地域で支えていくために必要な事、求められている事が、全体を通したテーマになっていました。今まであまりフォーカスされていなかった外的環境要因のフォローアップと地域への精神保健に対する啓発活動の大切さを実感した大会でした。　分科会の報告では、テーマ①「はじめてます！こころの不調・病気を学び回復を支える授業」医療・保健・福祉に加え教育の必要性を事例を通して訴え、その教材を家族会が中心となって作られており、改めて家族の力の大切さを感じた。　テーマ②「当事者の力、自立と経験を活かす」精神疾患の経験を活かし、支援する側にもまわる。最近のピアサポータ活動では、精神科病院の長期入院者に対する退院促進などに大きな成果が見られる。　テーマ③「薬だけに頼らない精神疾患との向き合い方」今までは人間の身体の要は脳と考えられていた。腸は消化・吸収だけでなく、解毒、浄血、ホルモン生成、免疫、ビタミン合成等、あらゆる面で腸が関わっており、神津先生は「第一の脳は腸である」と提唱。　テーマ④「私たちが求める家族支援について」家族が日頃からかなり疲弊している、高齢化が進み、家族亡き後の不安が強い、制度の変化などに十分な情報が届いてない可能性が示唆された。　テーマ⑤「閉じこもっている本人とその家族の支援は」家族会の役割と責任の重要性を認識した上で、先進的な活動事例発表があった。更にに奈良県家族会・奥田会長の発表は、全科２級まで医療費無料化を実現させた内容は福精連の重要テーマであるだけに大いに参考になった。　テーマ⑥「就労移行支援と定着」個別就労支援プログラム（ＩＰＳ）とステップバイステップの支援方法の違いが興味深かった。

行事案内

【第２回運営委員会／家族・職員研修会】
平成31年1月25日（金）
時間：10時30分／13時00分
場所：吉塚
研修テーマ「相談援助の理論と方法」
講師：橋本みきえ氏

【みんなねっと九州ブロック大会】
平成31年2月7日（木）～8日（金）
場所：熊本市ＫＫＲホテル

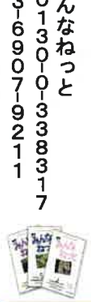
【第２回事業所会／第３回家族・職員研修会】
平成31年2月22日（金）
時間：10時30分／13時00分
場所：吉塚
研修テーマ「これからの福祉の展開・展望」

【第３回運営委員会／映画「夜明け前」上映会】
平成31年3月5日（火）
時間：10時30分／映画上映13時30分
場所：春日クローバープラザ

【第４回理事会／総会】
平成31年3月22日（金）
時間：10時30分／13時00分
場所：吉塚

月間「みんなねっと誌」を購読しませんか？

賛助会費（会費に購読料を含む）
個人　年間３，６００円
※団体は一部還元があるのでお問い合わせを
郵便振込先
加入者名　みんなねっと
口座番号　００１３０－０－３３８３１７
電話番号　０３－６９０７－９２１１



※賛助会員加入のお願い

年会費　個人　３千円・団体　１万円
郵便局振込先　加入者名　（公社）福精連
口座番号　０１７６０－７－８４３３２

寄付金・助成金

- キョウシン製薬株式会社　様
- 福岡県精神科病院協会　様
- エイテックス株式会社　様
- 株式会社ちくしの郷　匠　様

ご支援誠に有難うございます。

平成三十年度賛助会員のみなさま

（敬称略・順不同）（平成30年12月14日現在）

〈団体会員〉
医療法人富松記念会　三池病院
訪問看護ステーションＱ－ＡＣＴ
ＮＰＯ法人十人いずみ福祉会
医療法人みらいおおりん病院
医療法人全国筑紫野病院
ＮＰＯ法人福岡翼の会
医療法人成晴会堤病院
寿防災工業株式会社
パナソニック株式会社
㈱ちくしの郷匠九会
医療法人人人社団桜会珠会大牟田保養院
医療法人信和会可也病院
医療法人エイテックス株式会
医療法人島手ケアクリニック同仁会
医療法人そうめん販売㈱売
医療法人医療法人社団寿栄会飯盛本乙間金病倉院院
医療法人医療法人成康会病院
医療法人医療法人陽山会光病院
医療法人医療法人要水会病院
医療法人医療法人山かめ椎ク療養所
医療法人医療法人油ちはや病院
医療法人医療法人ＡＣＴ家族会
「リ会かニックの会」
あけぼの会

〈個人会員〉
一木　猛
藤島　芙美子
白石　俊慧
田中　六反
篠原　雄二
小池　弘
永末　邦夫
宮崎　桂子
西口　靖大
樋口　好行
藤島　伸富
舟越　洋夫
小野田　義雄
富田　久治
石原　茂子
川本　健
横溝　恭
田中　清隆
福場　博
土肩　浩子
君嶋　美智子
藤山　泰
山口　由紀子
乙村　須藤永
須藤　入江
須藤　山口
鉄宣真佐隆充子子勇子
末安安部良昭光
渡邊　小川
亀田　石河
亀田　森井
川　岩堂
小井　大慶
石　伊
森　福
岩　橋
大　木
伊　佐
橋　々
佐　山
佐　阿
立　部
阿　田
部　川
田　廣
川　津
廣　井
翔　反
津　内
井　原
反　敏
内　守
原　裕
敏　輝
守　達
裕　男
輝　二
達　裕
男　二
二　裕
正明藤定一
光一志子香子
隆圏深恭
治一一
利寿博美
利民
裕二
輝男
達裕
敏守

ご協力ありがとうございました。

【編集】公益社団法人　福岡県精神保健福祉会連合会　〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50　６Ｆ
【発行】QSK九州障害者定期刊行物協会　〒812-0024 福岡市博多区綱場町１－１７ 福岡パーキングビル４階
【年会費】３,０００円（購読料含む）定価100円

この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

スポーツレクレーション大会

福岡ブロック合同スポーツ大会

福岡県の委託事業である「第二十二回福岡ブロック合同スポーツ大会」が、九月十九日（水）福岡市障がい者スポーツセンターで開催されました。当日は、十五事業所、十八チームから、当事者百四十三名、職員五十八名を含む、総勢二百三十一名の参加がありました。

競技種目は昨年度に引き続き卓球バレーを行いました。従来のソフトバレーは体力的に参加が難しかった方たちも、卓球バレーになってからは参加できるようになり、今回も老若男女問わず多くの方たちが競技や交流を楽しまれました。

昨年度は卓球バレーに変更して初めての大会でしたので、慣れないチームも多かったですが、今年度は皆さん練習を重ね、全体的にもの凄くレベルアップされていました。どの試合も、手に汗握る熱戦が繰り広げられ、ポイントを取るたびに、大きな歓声や拍手が起こり、大いに盛り上がりました。試合結果は、優勝「ほのぼのＨａＫａＴａ　Ｂチーム」、準優勝「しののめ」、三位「みらい＆希望」となりました。

今回の合同スポーツ大会は、来賓の「福岡県人づくり・県民生活部スポーツ振興課スポーツ第二部係長原尻様」、大会の運営指導・協力をして頂いた「福岡市障がい者スポーツセンター指導員さん」、審判をして頂いた「福岡市スポーツ推進委員協議会の皆様」、看護師さん、ボランティアの皆様のご協力があり、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

つばめ工房原作業所　管理者　鷹尾　和顕

北九州ブロック合同スポーツ大会

10月5日（金）北九州市障害者スポーツセンター「アレアス」にて、福精連北九州ブロックスポーツ大会を開催しました。今年度の担当は北九州福祉会で、利用者を含めた実行委員会を開催して競技内容の検討から取り組みました。

検討の結果パラリンピックの正式種目で、体力に不安がある人も、持久力がない人も、安心して参加できる「ボッチャ」に決まりました。

当日は30チーム182名が参加し、各コートで声援が飛び交う熱い戦いがくり広げられました。午前中は予選大会、午後からは決勝大会と交流戦、さらにお楽しみイベントを企画し、あっという間に終了の時間となりました。

試合の結果、優勝は「はまゆうサポートセンターＢ」準優勝「なおみ第2B」第3位は「ボーイ＆ガール」チームでした。参加者の中には早くも来年の大会を楽しみにしている様子も見られ、このスポーツ大会がこれからもずっと続いてほしいと思いました。

「アレアス」のご協力のおかげで、滞りなく大会が運営できましたこと、審判を務めて頂いたスポーツボランティアの皆様、そしてご参加いただいた方々のおかげで無事に終わることができましたことに心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

ＮＰＯ法人北九州精神障害者福祉会連合会
事務局長　田原恭子

筑後ブロック合同スポーツ大会

十月十二日（金）「第二十三回福精連筑後ブロックふれあいスポーツ大会」を、大牟田市民体育館で開催しました。大牟田の「ともしび会」・みやまの「友和会」・大川の「木の香らんど」が担当でした。

ご来賓や福精連事務局長を迎え、筑後ブロックの八箇所の作業所・事業所の利用者及び職員、家族会員、共催の大牟田市、後援の関係機関の皆様を含めて二一六名の皆様にご参加を頂きました。

プログラムは、八作業所・事業所利用の皆様が赤・青・白の三チームに分かれ、ラブラブデカパン、けつ圧測定、綱引き、玉入れ、抵抗リレーで勝負を競いました。作業所・事業所紹介では、活動紹介や合唱、ダンス、ジェスチャー伝言ゲーム、集団の踊り等、練習の成果を発表し、拍手が会場に響きました。家族や職員を含めた全員参加のパン食い競争やウルトラクイズ、炭坑節総踊り等、参加の皆様のご協力で交流を深め、笑顔あふれる楽しい有意義なふれあいスポーツ大会を過ごすことができました。

最後に、大会運営を担当された実行委員、共催や後援等でご協力ご支援いただきました行政機関・関係機関の皆様はじめ、多くの皆様方のご協力で怪我も事故もなく、大会を終了する事が出来ました。心より感謝申し上げます。

大牟田地域精神障害者家族会　ともしび会
理事長　塚本　良明

【拡大会議／理事会】平成30年10月26日

年度の中間報告を意味する福精連拡大会議に家族会・事業所・グループホームから46名の方に参加頂き開催致しました。冒頭の一木会長挨拶では航空運賃の割引対象に精神障がい者が加わった事に触れ、日航グループは10月4日、全日空グループは来年1月16日適用開始となること。そして来年度のＪＲ九州との要望協議ではプレスを巻き込む必要性を9月19日開催のみんなねっと九州ブロック代表者会で確認しました。報告事項に入り、8月に公明党との福祉政策要望懇談会、9月に県との要望協議、ＪＲ九州・国交省九州運輸局との要望協議に臨み、10月顧問県議との政策懇談会を開催しました。第2回福精連大会、更には交通利用並びに医療費関連のアンケート結果の報告を行いました。

後半第1部は、きょうされん福岡支部の山本事務局長をお招きし、本年度より実施の「障害福祉サービス報酬改定」では、就労継続支援Ｂ型の問題を中心に、報告を行って頂きました。出席者からは更に厳しい実態報告があり、きょうされん様と連携した運動の必要性を確認しました。

第2部は7月実施の「イタリア・ボローニャ精神保健見聞紀行」参加者による報告を行いました。朝日新聞で伝えられた「精神科病院のない国は今」と参加者の目で見た現地との違い、日本との違いは何かなど、今後の活動に活かしていきたいと思います。

拡大会議に先立つ、10時30分より第3回理事会を開催しました。今年度精神保健福祉事業功労者表彰では、福精連関連で、個人6・団体4の功績が認められました。次に、きょうされん様と日本精神衛生会様が共同制作された映画「夜明け前」上映会を福精連主催で3月5日に実施致します。更には平成31年度福精連の役員体制についても触れ、1月25日予定の運営委員会までに骨子を固めていく内容で確認しました。

こころの健康づくり大会

平成30年11月6日に久留米シティプラザにて開催され、約230名の方の参加がありました。

本大会では福精連関係で4個人3団体（1ページ参照）の方が長年の功績を評価され授与されました。

記念講演としてロンドンパラピンピク金メダリストの浦田理恵氏が「自分らしくキラキラいきる」と題して話されました。20歳を過ぎ急激に視力低下し網膜色素変性症と判明。現在、左目の視力はなく、右目も視野が95％欠損。当時はその状況が受け入れられず引篭もった時期もあったそうですが、勇気を振絞り、一歩を踏み出した事によりゴールボールと言う競技に出逢い、仲間に出逢い、夢を持って挑戦することの楽しさ、そして周囲への感謝の気持ちの大切さに気づけた。悔しさや苦しみ、悲しみや怒りをどれだけポジティブに変換し、楽しさを見出していけるか。日々の小さな一歩を大切に、支えていただている方々との力をつなぎ、限界を更新していきます、と終始笑顔でお話しをされました。

アトラクションでは筑後ブロックの5名の方がスピーチ、ダンスを披露されました。当事者の想いや目標、夢、願いが会場に伝わり盛大な拍手が贈られました。その後、筑後ブロック総勢30名の炭鉱節で本大会は盛況のうちに締め括られました。

会場の外では八女作業所、久留米はぜの実共同作業所、ワークショップ虹が事業所製品を販売し、こちらも大盛況でした。

スポーツフェスタ・ふくおか

９月２３日（土）大木町総合体育館にて第６１回福岡県民体育大会が開催されました。今年度より新たに精神の部（バレーボール）が加わり、全７チームの参加がありました。福精連からは北九州ドリームズ（コラボ北九州企救丘）、はまゆう、はぜの実オールスターズの３チームが出場され、見事はまゆうが優勝されました。みなさん、お忙しい中試合に向け練習し、当日も早朝より準備され本当にお疲れ様でした。

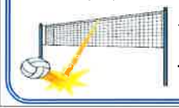
ときめきスポーツ大会

９月８日（土）久留米総合スポーツセンターにて第３８回ときめきスポーツ大会が開催されました。あいにくの天候にも関わらず、県内の市長村、育成会、特別支援学校、施設より１０８団体、１，５６０名が参加しました。精神の部では卓球個人が行われ、男性１７名、女性５名の参加がありました。皆さんの熱い声援の中、白熱した闘いが行われました。来年の大会にも、多くの皆様の参加をお待ちしています。

大分大会を糧に変わること

博多がめ煮っ子キャプテン　水﨑孝行

全国障害者スポーツ大会大分大会が開かれた年のブロック地区予選から九州各県、各政令指定都市を回り回って再び大分での地区予選が6月9日に開催されました。この9年間で著しく成長をとげた九州各代表チームを相手に、私たちは奮闘しました。障害を持ち不安や悩みを抱えている当事者たちが、スポーツを通じて仲間を増やし、お互いを励まし合いながら、頂点を目指し挑戦することは素晴らしいことだと感じました。昨年の成績は4位。今年も昨年と同じく佐賀チームと3位を争いました。強豪福岡県に敗れ、ここで再び負けなければ、「きっと何かが変わるはずだ」と監督、選手、サポートメンバーが一丸となって佐賀から勝利を収めました。今年は間もなく福岡市予選会が行われ、今後の活躍が楽しみです。

最後に大会を主催して頂いた関係者の皆さん、温かい御声援を下さいました御家族の方々に厚くお礼申し上げます。

※今大会では九州ブロック9チームが参加し、福岡県のチームが優勝。全国大会への切符を勝ち取りました。